

第24回 13-15歳 ソロ・デュエット大会・
アーティスティックスイミング・ナショナルトライアル2021

二次要項

公益財団法人 日本水泳連盟
A S 委員長 本間 三和子

大会の参加にあたって

- (1) 各所在地の自治体・職場・学校から、移動制限等の要請が出ていないか、最終確認を行うこと。
- (2) 入場前2週間において、以下の事項に該当する場合は、入場できない。出発前に入場者全員に該当がないか確認しておくこと。
 - ・平熱を超える発熱
 - ・咳(せき)、のどの痛みなどの風邪の症状
 - ・だるさ(倦怠感)息苦しさ(呼吸困難)
 - ・臭覚や味覚の異常
 - ・体が重たく感じる、疲れやすい等の症状
 - ・新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がある場合
 - ・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - ・過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合
- (3) クラブ代表コーチは健康チェック表を入場者全員が持参しているか確認すること。提出できない場合は入場できない。必ずクラブ代表コーチが選手ならびに来場者の健康状態を確認し、確認欄に押印またはサインをすること。
未記入の場合、入場を断る場合がある。宿泊を伴う場合は、当日の検温ができるように各自の体温計を持参しておくこと。
- (4) マスクを着用していない者は入場を認めない。
- (5) 会場までの交通機関内で、マスクの着用、人との距離、座席間の距離、車内換気、会話などに留意すること。
- (6) 以下のものについては、持ち込み禁止とする。
 - ・チーム共有のドリンクサーバー
 - ・マッサージベッド、アイシングバス、トレーニングバイク等
 - ・メガホン、横断幕、のぼり
 - ・共有で使用するストレッチマット（個人専用は持ち込み可）
 - ・チーム共有のチューブ、バランスボール等の運動用具(個人専用は持ち込み可)

1 大会について

- (1) 第24回 13-15歳 ソロ・デュエット大会（以下13-15SDという）およびアーティスティックスイミング・ナショナルトライアル2021（以下NTという）（両大会を合わせて以下本大会という）は選手の健康を第一に考えるとともに会場での感染拡大防止のために、「無観客」で実施する。クラブ関係者、出場選手の保護者をはじめ、一般の方の観戦はできない。
- (2) 本大会は非公開で行う。また、大会の映像配信、大会期間中の現地取材は受付しない。
- (3) 本大会は感染防止のために全日程を通じて完全入替制とする。事前登録により選手、コーチ、付添者（以下コーチ・付添者をまとめてコーチと記載する）にADカード(大会身分証：選手票・

コーチ票・付添票・役員票)を発行し、競技日程により入退場規制を行う。

- (4) 本大会関係者は、新型コロナ感染防止対策として(公財)日本水泳連盟が定めた「水泳競技会の再開に向けた感染拡大防止ガイドライン(2020年6月15日、日本水泳連盟ホームページ公表)」を遵守し、(公財)日本水泳連盟本大会ホームページ(以下HPという)からダウンロードした「健康チェック表」を毎日提出すること。感染拡大防止対策に関し、施設内では係員の指示に従うこと。
- (5) 本大会に関する追加連絡はHPに掲載する。大会関係者は随時HPを確認すること。

2 競技について

- (1) 本大会は日本水泳連盟諸規則および本大会競技要項に基づいて行う。安全・感染防止を最優先とし、大会を円滑に進行させることを目的として、競技規則を一部変更、省略して実施する。
- (2) 本大会は全ての競技について映像で記録する。
- (3) 13-15SD ルーティン競技用の音響はCDの再生装置を用意する。以下の点に注意すること。
 - ・録音は標準モードで、CDの最初に曲を録音する
 - ・CDには氏名・所属・種目がわかるように記入し、1月23日(土)ソロ・デュエット各競技前の練習開始時間に音響席へ提出する。
- (4) 13-15SD ルーティン競技は髪あげ・メイクなし、女子はキャップを着用し、競技者資格規則等に定められたロゴマーク等の取扱規定を順守する。
- (5) 13-15SD フィギュア競技は2パネルで実施する。
- (6) 13-15SD フィギュア競技・NT プレスイマーは出場順で出場選手に協力依頼を予定する。
- (7) 13-15SD ルーティン競技にプレスイマーはない。
- (8) NT チーム規定要素(以下NTチームという)は申込人数(155名)により、参加者全員が一堂に会しての実施は困難と判断、出場順の前半(練習～競技)・後半(練習～競技)に分け、完全入替で実施する。競技は4パネルで実施する。
⇒今後変更の可能性あり。監督者会議にて通知する。
- (9) NT デュエット規定要素(以下NTデュエットという)は申込人数(96名)、が密にならないよう留意しながら、参加者全員が一堂に会して実施する。競技は4パネルで実施する。
⇒今後変更の可能性あり。監督者会議にて通知する。
- (10) NT ソロ規定要素(以下NTソロという)は申込人数(18名)、競技は2パネルで実施する。
⇒今後変更の可能性あり。監督者会議にて通知する。
- (11) 会場での感染拡大防止、密を避けることを目的とした競技運営の効率化を考慮し、NT規定要素の事前泳ぎを変更する。改訂内容については12/16付でHPに掲出済。
- (12) 13-15SD フィギュア競技およびNTについては、出場順のみコールし、採点はフラッシュ(通告)せず、ジャッジが用紙に記入したものを記録員が採点システムに入力する。
- (13) 13-15SD フィギュア競技およびNTの招集場所の滞留人数は5人程度とする。
- (14) 13-15SD ルーティン競技中、コーチはプール内の階段から降り、本部側のコーチ席に立ち演技を確認すること。1エントリーにつき**コーチ1名のみ指定場所において演技前の選手フォローおよび演技中**コーチ席に立つことができる。補欠選手はコーチ席に立つことはできない。
- (15) 13-15SD ルーティン競技では招集所まではマスク着用のこと。(マスク保管用にクラブ名・名前の入った袋を各自用意すること。)招集所が密にならないよう、ひとつ前の演技開始後に招集所で点呼を受け、マスクは袋に入れて指定場所に置く。ひとつ前の演技、音楽の終了時にスタート位置へ移動して待機し、出場順の通告によりウォークオンを開始する。演技終了後、本部席の反対側から退水し、次の演技者に影響がないよう速やかに移動する。
- (16) 本大会は全日程を通じて競技中に発生した事項に関する抗議は、その競技終了後に発表される正式結果の時刻から30分以内にクラブ代表コーチが、文書で審判長(レフリー)に提出する。

3 13-15SD フィギュアとNT エレメンツの抽選と結果の公開日時(予定)

- (1) 13-15SD フィギュア FINA AG 13-15歳 フィギュアのグループ抽選

- ・抽選日 1 月 20 日 (水) 10 時
- ・HP アップ 1 月 20 日 (水) 10 時 15 分
- (2) NT エレメンツ 2017-2021FINA TR シニア用規定要素より種目別に 4 エレメンツを抽選
 - ・抽選日 1 月 21 日 (木) 10 時
 - ・HP アップ 1 月 21 日 (木) 10 時 15 分

4 監督者会議、出場順の抽選、オープン参加、登録情報の確認について

- (1) 13-15SD・NT 監督者会議は予定を変更し、1 月 22 日(金)18:00 からオンラインで行う。
 諸注意・追加連絡事項のみをお知らせする予定。関連資料は HP に掲載する。開催に関する詳細情報は決定次第、参加クラブに通知する。端末など出席に必要な通信機器はクラブが各自で用意する。当日、監督者会議開催時にプール観覧席を開放予定。
- (2) 出場順の抽選は 1 月 22 日(金)の監督者会議に先立ち、AS13.7 に基づき、審判長立ち合いのもと公開で行う。抽選は以下の通り行う。
 - ・13-15SD ソロ・デュエットはそれぞれ出場選手名と出場順を記載した紙の引き合わせで行う。ソロ・デュエットの順番に抽選し、ソロ出場順 1 番となった者を含むデュエットは、出場順 1 番を免除する。
 - ・13-15SD フィギュア競技および NT の出場順はコンピューター抽選とする。それぞれ予め抽選された 5 パターンの中から 1 つを抽選する。
 尚、NT では各規定要素毎の出場順 1 番を考慮しないため出場順 1 番が重複する場合がある。
- (3) 抽選結果は 1 月 22 日(金)17:00 までに、暫定スタートリストとして HP アップ予定。
 会場内の公式掲示板にも掲示する。
- (4) プログラムの訂正、SEIKO リザルトシステムの登録情報の確認については別途連絡する。
- (5) 13-15SD エントリー時に補欠登録をした組については、メンバー変更の有無に関わらずエントリー切時刻（競技開始 2 時間前）に、所定の用紙をエントリーボックスに提出すること。
- (6) 緊急事態宣言等により事前に大会欠場を決めた場合は、両大会の HP に掲載された棄権用紙を（公財）日本水泳連盟 AS 委員会宛に FAX (03-6812-9062) にて提出する。1 月 18 日(月)正午までの受付分は出場順抽選より除外する。以降、棄権する場合はエントリー切時刻（競技開始 2 時間前）に所定の用紙をエントリーボックスに提出すること。エントリー切時刻を過ぎて棄権する場合、速やかにレフリーに届け出ること。尚、大会欠場、棄権に際し、申込金の返金はない。

5 競技結果について

- (1) 公式結果の発表について可能な限り競技終了直後、場内で行う。
- (2) 13-15SD の競技結果は、以下の公式サイトにて確認することができる。
 SEIKO アーティスティックスイミング・リザルト・速報サービス 2020 年
<http://swim.seiko.co.jp/artistic/>
- (3) NT 競技結果は大会 HP にて確認することができる。
<https://www.swim.or.jp/tournament/689.html>
- (4) 速報は WEB 掲出のみとし、クラブへの配布は行わない。

6 表彰について

- (1) 表彰式は行わない。ただし、両大会の 1 位～3 位、および NT Queen of Elements については、正式結果発表後に指定場所で写真撮影を行う。
- (2) 13-15SD は各種目 1 位～3 位賞牌を授与し表彰する。
 (ルーティンを泳いだ選手にのみ授与する)
- (3) NT は各種目 1 位～3 位、および 3 種目得点合計 1 位(Queen of Elements)を表彰する。
- (4) 賞牌は正式結果発表後の記念撮影時に授与する。

7 全体スケジュール

(1) 本大会の全スケジュールは HP「競技時間（予定）」「競技日程・練習日程（予定）」参照

⇒今後、競技時間の変更とそれに伴う練習時間変更の可能性あり。監督者会議にて通知する。

- ・本大会では各セッションとも競技前に練習時間を設ける。競技開始から終了までの間、休憩時間は設けない。
- ・本大会の練習エリアは、競技エリア・競技外エリアの指定輪番制とする。
- ・13-15SD は密集・密接を回避するため、全日程を通じて曲かけ練習は行わない。
- ・NT は NT チーム（出場順前半）、NT チーム(出場順後半)、NT デュエット、NT ソロの順に行い完全入替制とする。

NT チームの 1 月 24 日(日)選手入場時間は、1 月 22 日(金)の出場順抽選結果により決定する。

■1 月 22 日(金)

- ・13 - 15SD 公式練習日の詳細時間は HP「13-15SD 公式練習スケジュール・グループ分け一覧（予定）」参照 ※欠場クラブがあった場合でも公式練習スケジュール・グループ分けは変更しない。
- ・密にならないよう、出場者数を約半数に分け、クラブ・グループ別の完全入替制とする。
- ・**選手 2 名につき 1 名のコーチ**が入場可能。マスクを着用してプールサイドで指導できる。

■1 月 23 日(土)

- ・13-15SD **フィギュア競技前の練習時間は、選手 2 名につき 1 名のコーチ**がマスクを着用してプールサイドで指導できる。
- ・13-15SD フィギュア競技中、コーチは観客席待機とし、プールサイドでの指導はできない。
- ・13-15SD ルーティン競技の練習時間から競技時間中、コーチは観客席待機としプールサイドでの指導はできない。但し、ルーティン競技中、担当コーチはプールサイドのコーチ席で担当選手の演技を確認する。

■1 月 24 日(日)

- ・NT 競技前に W-UP・技術練習時間を設ける。コーチは終日観客席待機とし、プールサイドでの指導はできない。コーチについて人数制限はないが、観覧席では密にならないように間隔を空けて着席すること。

(3) その他：

- ・開会式、開始式は行なわず、開式通告のみとする。
- ・競技進行状況により、競技日程・練習日程に変更がある場合は場内で告知する。入場時間に変更がある場合は、受付にて案内する。

8 会場・プールの使用について

(1) 全日程を通じて選手、クラブ関係者は AD 毎に定められる時間帯に会場内の施設・エリアへ立入が許可される。

(2) 会場については HP「会場図」参照

(3) プール

①25m×20m(横 8 コース)×水深 2.5m フラット 2 面 を使用

電光掲示板側：13-15SD ルーティン競技エリア

13-15SD フィギュア・NT 競技エリア外

更衣室側：13-15SD フィギュア・NT 競技エリア

13-15SD ルーティン競技エリア外

②競技エリアの水深は最大 2.5m のため水深を考慮した演技構成とし、安全に十分留意する。

③13-15SD フィギュア・NT 競技中は出場選手のみ、競技エリア外で、フィギュア・エレメンツの練習を認める。但し、選手間での会話は慎むこと。

13-15SD ルーティン競技中は出場選手のみ、競技エリア外で、演技前のウォームアップ（スイム）と演技後のクールダウン（スイム）を認める。

(4) 観客席

全日程、コーチ席および選手のギャラリーへの移動通路として使用する。但し選手の観客席使用は出来ない

(5) ギャラリー

全日程、クラブ毎の指定エリアを選手の待機席として使用する。

(6) サブプール更衣室

男子更衣室・女子更衣室ともに女子選手の更衣に使用する。

ロッカーは使用不可。更衣室は更衣のみに使用し荷物置き場は別途指定する。

(7) 多目的ホール

受付、コートや大きな荷物などプール周りで使用しない荷物類の保管場所として使用。

女子関係者は多目的ホールの更衣室を使用する。

(8) サブプール身障者用更衣室（エレベーター使用）

男子選手・男子関係者の更衣に使用する。※当日、受付時に案内

9 施設・プールへの入場・退場について

(1) 出場選手、事前申請で認められたクラブ関係者のADカード（選手票・コーチ票・付添票）は毎日、多目的ホール受付にて検温、健康チェック表の提出と引き換えに受け渡す。ADを所持する選手、コーチ、付添者以外の者は会場内に入場できない。また、当日競技に出場しない選手は入場できない。

(2) ADカードは名刺サイズ（縦55mm×横91mm）、感染防止対策としてカードホルダーは各自で準備して持参する。
カードケースは両面透明、ホルダーは首掛けタイプとする。

(3) ADを所持する者は大会期間中、指定された時間帯に指定された会場へ入場できる。
ADカードの再発行は行わない。

(4) 会場内では、ADカードを常時首から下げて着用すること。また会場への入退場に際しては、ADカードを提示し、係員の指示に従うこと。館内で紛失した場合は、速やかにクラブ代表コーチから大会本部へ申し出ること。

(5) 大会期間中、横浜国際プールは大会貸し切りではなく出入口指定や入退館規制は行えないが、大会会場施設内への入退場はADで規制する。原則として円形広場より入場する。日程表に記載の「受付」は多目的ホール受付で検温・健康チェック表を提出しADカードを受け取る開始時間、「入場」は更衣室からプール・ギャラリー・観覧席への入場時間、「退場」は全ての施設からの退場時間を表す。

(6) 大会期間中、多目的ホールに受付を設ける。

受付で手指消毒、検温を受け、発熱がないことが確認できたら健康チェック表を提出し、入場許可を受ける。入場前の検温で37.5度以上あった場合は、別の場所で再度検温する。それでも37.5度以上あった場合は入場できない。

(7) 多目的ホール受付にて次の通り健康チェック表を提出する。不備や提出がない場合は入場できない。

①健康チェック表は毎日受付へ提出する。

②クラブ代表コーチが選手・コーチの健康状態を確認し、確認欄に押印またはサインをすること。未記入の場合、入場できない。

③検温後、受付で健康チェック表の確認を受け、表の提出と引き換えにADカードを受け取る。

④以後大会会場入場の際はADカードを提示する。

(8) 受付後、コートや大きな荷物類は多目的ホールに置き、プール周りで必要なもののみ持って移動する。多目的ホールはクラブ毎にまとまって利用する。

(9) 1月22日(金)13-15SD公式練習日は受付後、多目的ホールに荷物を置き、更衣室を通過してプールへ移動する。練習後は速やかに退場する。会場内に飲食、待機場所はない。但しプールサイドでの水分補給のみ認める。

- (10) 1月23日(土)13-15SDは受付後、観客席(コーチ席)、ギャラリー(選手待機席)へ移動、または更衣室を通過してプールへ移動する。観客席・ギャラリーは終日プール周りの荷物置き場、待機場所として使用できる。NTのみの出場選手は入場不可。全出場競技終了後は速やかに退場とし、ギャラリーでの待機は認めない。
- (11) 1月24日(日)NTは受付後、選手はギャラリー(選手待機席)へ移動、または更衣室を通過してプールへ移動する。コーチは観客席(コーチ席)へ移動する。13-15SDのみ出場選手は入場不可。
- 選手は最初の出場種目受付時間から最後の出場種目退場時間までギャラリーで待機できる。ギャラリーはプール周りの荷物置き場、待機場所として使用できる。最後の出場種目が終わった選手は会場から速やかに退場する。
 - コーチは終日、観客席をプール周りの荷物置き場、飲食、待機場所として使用できる。但し、プールサイドには入場不可。
 - NTチーム出場順前半・後半、NTデュエット、NTソロは完全入替制のため、次に出場種目がある選手のみギャラリーでの待機が可能。次に出場種目がない選手は速やかに会場から退場する。施設内に待機場所がないため、同じクラブの選手を待つ必要がある場合などは予め施設外の待機場所を決め、付添者が同伴するなどクラブ毎に対応すること。感染防止のためロビーなど施設内での待機不可。
- (12) 更衣室への入場は競技順により制限する。クラブまたは出場順による割り当てを予定。
- (13) 競技に出場した選手は、自分の演技終了後、なるべく速やかにプールから退場すること。
- (14) 大会期間中、施設内でのミーティング等は控え、所用後はなるべく速やかに退館すること。

10 施設の使用について

- (1) 全ての場面で、人との距離(できるだけ2m以上)をとって行動すること。ギャラリー・観覧席で、人との距離・座席間の距離を保つこと。着席禁止場所には座らないこと。
- (2) 観客席・ギャラリー⇄更衣室・プールサイドへの移動はロビーを経由すること。
- (3) 選手はロビー、ギャラリーでは必ずジャージまたはTシャツ+短パンを着用すること。
- (4) 水泳用具・飲食物・ストレッチマット等は、自分専用の物を用意し共用しないこと。したがって、靴、マイタオル・ハンカチ、脱いだ服を入れる袋を持参すること。
- (5) 練習および競技中、プールサイドへは必要最小限のもののみ持ち込み可とする。各自でビニール袋やナップザックなどを持参し、全ての持参品をひとまとめにし、外から誰がみても分かるようにクラブ名と氏名を大きく明記すること。
- (6) 観覧席・ギャラリーは外靴、プールサイドでは選手は裸足、コーチは裸足または靴底が白のシューズ等の使用可。ギャラリーから更衣室・プールに移動後、選手の靴はクラブ名と氏名を明記したビニール袋に入れ持ち歩き、持参品と一緒に保管すること。靴をむき出しのまま持ち運んだりプールサイドに置かないこと。
- (7) 選手は泳ぐとき以外、原則として常にマスクを着用すること。(更衣室・招集所・観覧席・プールサイド・トイレなど)。レース前にはずしたマスクは、クラブ名と氏名を書いた袋に入れること。(マスクは、選手イス・脱衣ボックスに直接置かない)。招集所内では、他の選手との十分な間隔をとって、マスクを外すことができる。演技後またはクールダウン後、速やかにマスクを着用するよう努めること。選手間の会話は最小限とし、大声での会話は控えること。
- (8) コーチは、常時マスクを着用する。フェイスガード、マウスガードのみの着用は認めない。
- (9) プールサイドから水中にいる選手への大声での指導や、指導者同士の会話は最小限にする。
- (10) 大きな声での会話や声を出しての応援をしないこと。拍手・手拍子は認める。
- (11) 更衣室の滞在時間短縮と密を避けるため、選手はできるだけ水着着用の上、来場すること。更衣室内を控え場所としたり、飲食をしたりすることはできない。置き荷物は、忘れ物として扱う。また競技会終了後、残った忘れ物は処分する。
- (12) **コーチの飲食場所は観覧席、選手の飲食場所は受付時に指定場所を案内予定。飲食時は必ずAD着用のこと。ギャラリー、更衣室、プールサイド、ロビーでの飲食は禁止する。飲食について、指定場所以外で行わないこと。食事を摂取する際には個別に摂取すること。やむを得ない場合**

には十分な距離をとり、対面しないようにすること。また食事中の会話は控えること。ドリンクは各自で保管し回し飲みはしないこと。飲みきれなかったドリンクは持ち帰ること。

- (13) 施設内にゴミ箱は設置しない。ゴミ袋を持参し、ゴミはすべて持ち帰る。
- (14) こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。
- (15) 館内のコンセントは使用禁止。
- (16) 入場受付時刻前や競技終了後は、直ちに館内から退館すること。いかなる事情があっても館内に留まることは出来ない。

1.1 その他・注意事項

- (1) 「競泳競技会において着用、又は携行することができる水泳用品、用具の商業ロゴマーク等についての取扱規程 http://www.swim.or.jp/about/download/rule/r_k16_20190310.pdf」を厳守すること。
- (2) ビデオ・写真撮影
 - ・13-15SD ルーティン競技のみ観客席・ギャラリーでの撮影可
 - ・13-15SD フィギュア競技、NT は撮影不可
- (3) 救護体制
大会期間中、救護スタッフが待機している。選手の健康管理には各クラブで十分注意し、怪我や体調不良があった場合、速やかに救護スタッフに申告すること。
- (4) 公式掲示板
公式掲示板を観覧席出入口付近に設置する。
- (5) スポンサー飲料
本大会スポンサーより飲料が提供される。
- (6) 盗難防止
本大会の荷物置き場はギャラリー(選手待機席)各クラブの指定エリア、観客席(コーチ席)、および多目的ホールとする。無観客ではあるが荷物はまとめて盗難防止に努めること。また、貴重品はクラブ毎にクラブ代表コーチが管理する。なるべく持ち込まないこと。
- (7) 会場へのアクセス
公共交通機関を利用する。

1.2 事後の対策

- (1) 退館後2週間以内に「新型コロナウイルス感染症を発症した」場合は、AS委員会に、濃厚接触者の有無等について報告すること。

以上